



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年8月2日

上場会社名 古河スカイ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5741 URL <http://www.furukawa-sky.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡田 満  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 磯 政男 TEL (03) 5295-3800(代)  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

百万円未満四捨五入

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	47,103	△9.9	1,513	△58.2	1,625	△54.1	902	△57.6
24年3月期第1四半期	52,294	△4.8	3,617	△17.9	3,542	△13.9	2,128	△24.3

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 1,031百万円 (△48.0%) 24年3月期第1四半期 1,982百万円 (20.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	3.97	—
24年3月期第1四半期	9.37	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	214,347	71,498	33.1	312.07
24年3月期	212,998	71,179	33.1	310.82

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 70,867百万円 24年3月期 70,583百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	3.00	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	94,600	△6.2	3,000	△41.2	3,600	△25.5	2,400	△13.7	10.57
通期	194,000	0.0	8,200	28.9	9,200	43.5	6,300	77.9	27.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P2「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期1Q	227,100,000株	24年3月期	227,100,000株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	12,469株	24年3月期	12,273株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期1Q	227,087,678株	24年3月期1Q	227,087,727株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開始時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は経済情勢の変動等に伴うリスクや様々な不確定要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
(5) 重要な後発事象 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の経済環境は、欧州の債務問題や金融不安が長期化の様相を呈していることや、新興国においても経済成長が鈍化していることから、外需は減速感を強めました。一方、我が国経済については、東日本大震災からの復興需要やエコカー補助金の効果等により内需に緩やかな回復基調もみられるものの、国内企業は、歴史的な円高水準と外需の減少により、輸出産業を中心に厳しい経営環境が続いております。

当社グループが属するアルミニウム圧延業の需要は、国内は自動車関連が前年同期比で大きく増加したものの、主力の缶材が微減となったことに加え、箔地も電子部品関連の需要停滞によるコンデンサー向けが減少したこと等により、アルミニウム圧延需要全体では前年同期比で若干の減少となりました。

このような環境のもと、当社グループの売上数量は、自動車関連の熱交換器材料やボディシートが増加し、また、原子力発電停止に伴う火力発電向けLNG輸入量増加に対応するためのLNG船用の厚板が大幅増加となりました。しかしながら、飲料用缶材や箔地、半導体・液晶製造装置用厚板等が減少したことから、売上数量全体では前年同期比では約4%の減少となりました。ただし、内需向けについては、回復基調にあることから前第4四半期比では約4%の増加となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は47,103百万円（前年同期比5,191百万円の減少）、営業利益は1,513百万円（前年同期比2,104百万円の減少）、経常利益は1,625百万円（前年同期比1,917百万円の減少）、四半期純利益は902百万円（前年同期比1,225百万円の減少）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (総資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は214,347百万円（前連結会計年度末比1,349百万円の増加）となりました。このうち、流動資産合計については104,798百万円（前連結会計年度末比2,128百万円の増加）となりました。これは、主に受取手形及び売掛金が2,533百万円増加したこと等によるものです。また、固定資産合計については109,549百万円（前連結会計年度末比778百万円の減少）となりました。これは、主に有形固定資産合計が670百万円減少したこと等によるものです。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は142,849百万円（前連結会計年度末比1,030百万円の増加）となりました。これは、主に未払金が858百万円減少、退職給付引当金が351百万円減少した一方で、電子記録債務が276百万円増加、流動負債のリース債務が302百万円増加、固定負債のリース債務が1,217百万円増加したこと等によるものです。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は71,498百万円（前連結会計年度末比320百万円の増加）となりました。これは、主に繰延ヘッジ損益が207百万円減少、その他有価証券評価差額金が103百万円減少した一方で、為替換算調整勘定が373百万円増加し、第1四半期連結累計期間における四半期純利益902百万円の計上と配当金681百万円の支払により、利益剰余金が221百万円増加したこと等によるものです。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月10日に公表した連結業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

重要な子会社の異動はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

一部の国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,619	6,953
受取手形及び売掛金	57,054	59,587
商品及び製品	4,412	4,470
仕掛品	8,801	9,269
原材料及び貯蔵品	9,173	8,743
繰延税金資産	1,452	1,205
短期貸付金	8,801	9,300
未収入金	4,906	4,329
その他	563	1,041
貸倒引当金	△109	△99
流動資産合計	102,670	104,798
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	20,541	20,304
機械装置及び運搬具（純額）	24,361	23,091
土地	36,332	36,339
建設仮勘定	2,230	3,150
その他（純額）	2,302	2,213
有形固定資産合計	85,766	85,096
無形固定資産		
のれん	445	396
ソフトウェア	1,024	981
その他	105	109
無形固定資産合計	1,574	1,486
投資その他の資産		
投資有価証券	14,851	14,767
長期前払費用	177	179
繰延税金資産	3,564	3,468
その他	4,412	4,569
貸倒引当金	△16	△16
投資その他の資産合計	22,987	22,967
固定資産合計	110,328	109,549
資産合計	212,998	214,347

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	37,401	37,410
電子記録債務	3,349	3,625
短期借入金	23,334	23,373
1年内償還予定の社債	182	170
1年内返済予定の長期借入金	8,791	8,763
リース債務	119	421
未払金	8,208	7,350
未払費用	8,453	8,487
未払法人税等	504	168
未払消費税等	141	406
その他	779	1,511
流動負債合計	91,261	91,685
固定負債		
社債	247	169
長期借入金	38,173	38,044
リース債務	83	1,300
退職給付引当金	9,540	9,190
役員退職慰労引当金	128	128
環境対策引当金	172	169
事業構造改善引当金	732	732
繰延税金負債	41	43
その他	1,442	1,389
固定負債合計	50,559	51,164
負債合計	141,819	142,849
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	16,528	16,528
資本剰余金	35,184	35,184
利益剰余金	20,267	20,488
自己株式	△2	△3
株主資本合計	71,978	72,198
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	180	76
繰延ヘッジ損益	△423	△629
為替換算調整勘定	△1,151	△778
その他の包括利益累計額合計	△1,394	△1,331
少数株主持分	596	631
純資産合計	71,179	71,498
負債純資産合計	212,998	214,347

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	52,294	47,103
売上原価	44,529	41,379
売上総利益	7,766	5,724
販売費及び一般管理費	4,149	4,211
営業利益	3,617	1,513
営業外収益		
持分法による投資利益	124	247
その他	146	158
営業外収益合計	270	405
営業外費用		
支払利息	276	255
その他	70	38
営業外費用合計	346	294
経常利益	3,542	1,625
特別利益		
固定資産売却益	4	1
その他	0	0
特別利益合計	4	1
特別損失		
固定資産除却損	6	16
災害による損失	7	—
出資金評価損	—	50
その他	3	9
特別損失合計	16	76
税金等調整前四半期純利益	3,530	1,549
法人税、住民税及び事業税	694	77
法人税等調整額	680	534
法人税等合計	1,373	611
少数株主損益調整前四半期純利益	2,156	938
少数株主利益	29	36
四半期純利益	2,128	902

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,156	938
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△40	△103
繰延ヘッジ損益	△337	△261
為替換算調整勘定	64	440
持分法適用会社に対する持分相当額	139	17
その他の包括利益合計	△174	92
四半期包括利益	1,982	1,031
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,944	965
少数株主に係る四半期包括利益	38	65



(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象  
該当事項はありません。